

令和8年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名		法人税法特論 B		担当教員		谷山 仁彦		
	英語授業科目名		theory of corporate income tax		単 位		2	学期 後期	
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし		他との関連				
履修条件	なし								
テーマ・副題									
授業の教育目的・目標	法人税法に関する基礎理論を修得させる。								
授業の理解度の到達目標	論文作成に資する法人税法に関わる諸問題を判例・学説を通じて習得する。								
授業キーワード									
授業の内容	法人税法に対する履修生の興味又は履修生自身の研究と法人税法との関連性を踏まえた発表を履修生が行う。								
授業の方法	発表は、履修生が順番に行うこととする。								
授業展開	1. 発表 2. 発表 3. 発表 4. 発表 5. 発表 6. 発表 7. 発表 8. 発表 9. 発表				10. 発表 11. 発表 12. 発表 13. 発表 14. 発表 15. 発表				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">院生の数に合わせて発表回数を調整</div>				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">院生の数に合わせて発表回数を調整</div>			
成績評価方法	課題の発表内容（60%）及び授業への取組み姿勢（40%）を評価要素とする。								
成績評価基準	総合点が80点以上をA，79～70点をB，69～60点をC，59点以下をDとする。								
テキスト	①金子宏『租税法（第24版）』（弘文堂） ②租税判例百選「第7版」ジュリストNo.253								
参考図書	適宜紹介する。								
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	自身の発表の準備を十分行うこと。								
学生へのメッセージ	法人税法等について、積極的に問題意識を持って受講してもらいたい。								
オフィスアワー	授業前後の時間								
連絡先	電話番号	0274-42-2828(内線：5504)			メールアドレス	taniyama@jobu.ac.jp			
人数制限	なし								